

不適合情報

2016年10月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	焼却灰ドラム缶の「ドラム缶事前サーベイ・詰め報告書」および関連運転記録等にドラム缶番号の誤記を確認した。当該誤記を訂正済み。	
2	3号機	原子炉建屋排風機(B)の点検時、主軸とカップリングの嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
3	7号機	逃がし安全弁用可搬型蓄電池の充電制御回路に動作不良を確認した。当該回路を点検・修理。	
4	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)燃料油ドレンタンクの液位スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
5	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(No. 46-07、No. 50-27)充填水配管隔離弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備において、雑固体自動倉庫のボックスパレット(箱形荷台)1体のキャスターに破損を確認した。当該部を点検・修理。	